記者発表資料

平成24年5月11日
ＥＥ東北実行委員会事務局

建設技術公開「ＥＥ東北’１２」

”世界が驚く復興目指せ！新技術が築く未来の東北”

～ 2年ぶりの開催に過去最多の応募 ～

復興関連技術での出展多数

建設分野及び建設関連分野に係わる新材料・新工法、その他時代のニーズに対応して開発された新技術を公開し、その普及を図ることによって技術開発を促進し、良質な社会資本整備を通じて地域社会の発展に寄与することを目的として開催しており、今回で22回目を迎えることとなりました。

名　　称 ： 建設技術公開「EE東北’12」
開催日時 ： 平成24年10月24日（水） 10:00～16:30
　　平成24年10月25日（木） 9:30～15:00 （2日間）
場　　所 ： 夢メッセみやぎ（みやぎ産業交流センター）

●出展社数

平成２４年２月２７日（月）より出展募集をしておりました「ＥＥ東北’１２」は平成２４年４月２７日（金）に受付を終了し、過去最多の出展申込をいただきました。

出展申込社数：２８８社（出展技術数６１５技術）

※前回（Ｈ２２：１４１社）の２倍の規模

●出展技術分野

全出展技術数６１５技術のうち復旧・復興に関する技術分野での出展が１５５技術と最も多くなっています。

◆主 催

「ＥＥ東北」実行委員会 （委員長：東北地方整備局 企画部長）

[実行委員会 構成団体名]

（社）日本建設業連合会東北支部、（一社）日本道路建設業協会東北支部、（一社）日本建設機械施工協会東北支部、全国コンクリート製品協会東北支部、（一社）全国特定法面保護協会東北地方支部、東北建設業協会連合会、（社）東北建設協会、（社）日本埋立浚渫協会東北支部、（一社）建設電気技術協会東北支部、東北地方整備局、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市、東日本高速道路（株）東北支社

◇発表記者会 ： 宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

問い合わせ先

「EE東北」実行委員会事務局
（多賀城市桜木3丁目6－1 東北技術事務所内）
TEL 022-365-8047 FAX022-365-5938
作業部会長 鹿野（かの） 安彦（やすひこ） 、 事務局長 伊藤（いとう） 圭（けい）

平成24年5月11日
ＥＥ東北実行委員会事務局

「ＥＥ東北’１２」における出展申込状況について

○出展社数【２８８社】

「EE'東北１２」につきましては『世界が驚く復興目指せ！新技術が築く未来の東北』をキャッチコピーに出展者の募集を行っていましたが、過去最多の２８８社からの出展申込をいただきました。

出展社数においては前回の平成２２年に実施した「EE東北'１０」の出展社数１４１社の２倍以上の規模となっています。

○開催規模の拡大

EE東北は例年「夢メッセみやぎ」を会場として開催しています。

これまでは展示場の２／３のスペースで実施していましたが、今回は応募社数が多数であったため展示場全面を使い開催することとしました。

また、屋外展示についても応募多数であったため、夢メッセの屋外展示場以外にも近隣施設の協力を得てエリアを拡大して開催します。

○新技術展示会【展示技術数６１５技術】

「EE東北'12」の新技術展示会では、従来の6つの技術分野に新たに「復旧・復興に関する技術分野」を加えた7つの技術分野で募集を行いました。

出展社の皆様から６１５技術の出展申込があり、「復旧・復興に関する技術分野」が１５５技術と最も多くなっています。

その他、各技術分野ごとの出展技術数は以下のとおりです。

１．復旧・復興に関する技術分野	１５５技術
２．建設段階の技術分野	１４１技術
３．維持管理の技術分野	１２４技術
４．点検診断、モニタリング等の技術分野	２３技術
５．建設副産物、リサイクル等の技術分野	３３技術
６．防災、安全等の技術分野	１０９技術
７．その他共通の技術分野	３０技術

出展技術数においても前回の「EE東北'１０」の出展技術数３１７技術の約2倍の出展となっています。

過去最大の規模での開催となり、多くの最新建設技術が展示されます。多くの皆様の来場を期待しています。